

# 努力しても結果の出ない理由

年間全国1000店舗以上のパチンコ店を、「伝達力」という観点から調査を行うと、集客低迷をしているお店ほど、多くを語り過ぎる中性的なプロモーション展開で売り場を構築しています。一方、繁盛店では、お客様の「行動：内容111」で、多くを語らず、簡潔にお客様に伝わる告知環境を構築しています。

## 聖徳太子が売り場プロモーション!?

パチンコ店では、お客様に対して、複数の異なる内容（お客様の行動が異なる告知…例えば、会員募集・貯玉促進・再プレイなど）を、1つの告知物にまとめて情報発信しているため、お客様が行動へ移す際に、どの内容についてのように行動すれば良いのか、イメージしづらい告知環境となつていきます。実は、この問題点が、お客様の行動に

の理由と言っても過言ではありません。では、論点を考えてみましょう。聖徳太子は10人同時に意見を聞き、答えることができましたという逸話があります。しかし、ほとんどの方は、様々な情報が入ってくると、処理能力に限界があるため、全てを明確に把握しながら、対処することが難しくなるのではないのでしょうか？

をお願い。あつ、8ページ目まで作成したら、一度、10時を目途に提出して。北海道への郵送の宛先は、根室市…」

【図1】間違いだらけの会員告知



- ①「書類郵送」：「本日の最終便で北海道根室市…まで書類を送りたい」
- ②「書類作成」：「書類は16枚1セットで14時まで作成して欲しい」
- ③「書類確認」：「12時までに一度書類作成の進捗状況を報告して欲しい」

一指示・一行動で伝えることで、受け手側は自身の行動を想像しやすくなります。つまり、簡潔に「111」の観点で行動イメージを喚起して頂くことがポイントです。現在、多くのパチンコ店が、残念ながら、その観点が抜け落ちた売り場プロモーションを展開しています。聖徳太子のように「1110」は不可能です。

## 中性的なプロモーション

現在のパチンコ店は、非常に中性的な売り場づくりを行っています。その理由を具体的に説明するため、今回は「会員告知」をテーマにお伝えします。

「会員告知」が中性的ということとは、属性を持っていないということことです。「会員告知」は会員になる十貯玉・貯メダルを行う十再プレイを行う十DMを受け取る十来店ポイントを貯める（※図1参照）など、会員カード一枚に、様々な魅力を詰め込み設定しているため、お客様の異なる行動がそれと同等に発生してしまいます。つまり、会員告知が帰結する先が明確ではないため、

会員カードを、なんとなく作成したもの、会員カードの利用方法が不明瞭で、会員カードの積極的な利用につながらないということ。お店側の目線では、沢山の魅力を伝えた方がお客様にとってより良いと考えています。が、そもそもお客様目線で沢山の魅力があるから会員カードを作成して、会員カードのメリットを最大限活用しようとするお客様は少数派です。

革するためには、中性的なプロモーションからの打破が必須です。中性的なプロモーションにしないためには、お客様の行動を明確に区分することが大切です。例えば、会員告知であれば、大枠で捉えるところ2つの行動に分類でき

「なに」を徹底的に絞った1本刺し式

- (A)「会員カードを持つ」：「会員カードを持つ母集団を増やす」
- (B)「会員カードを使う」：「会員カードを持つ母数が増加した後、そのカード会員数を営業戦略・戦術に活かす」

この2つの分類に当てはめて、自店では現在どちらに注力した方がいいのかを判断すべきです。

自店の会員カードを持っているお客様の人数をお伝えするだけです。なぜ、それだけでと思われた皆様。答えはシンプルで、行列のできる飲食店に並びたいと思う気持ちと同じです。つまり、群集心理が働くからです。

会員カードを持つ場合も、会員カードを使う場合も、会員カードを持つ場合の売り

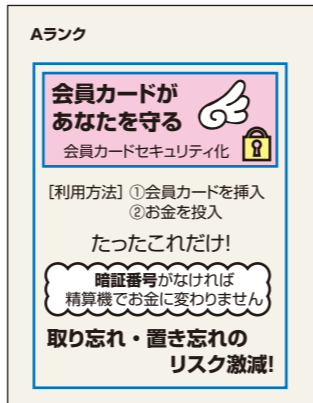
【図3】

[店内ポスター]



※滞留時間3秒以下

[台周りにミニチラシ]



※滞留時間1分以上

【図2】伝わる会員告知



力投球で、作成して頂いた後は、そのまま放置。会員告知を行う真の目的は何でしょうか？

結果を出す

売り場プロモーションに変



のじま たかのり  
1983年三重県生まれ。北海道教育大学卒業。全国のパチンコ店を2008年から毎年1,000店舗以上、「伝達力」という売り場プロモーションの切り口で調査。その結果、繁盛店の売り場法則を数値化。現在、その売り場づくりの法則に基づき、全国のパチンコ店を対象に研修・セミナーを実施。広告規制以降は、講師依頼が殺到し、2013年の1年間で、のべ10,000名を超える経営幹部の方々が研修・セミナーを受講。現在、「伝達力」を踏まえた売り場づくりの第一人者として現場で日々奮闘中。